

学校説明会



本日の内容

- ・教育方針（長野校長）
- ・教育プログラム（菊野教諭）
- ・入試要項（草間教頭）
- ・施設案内

資料

- ・パンフレット
- ・募集要項
- ・本日のスライド
- ・「T-file」（資料集）
- ・「T-Scope」
- ・アンケート

教育方針

校長 長野 雅弘



教育方針

健全な精神と
豊かな教養を培い、
未来を見つめる人材を
育てる

教育プログラム

- ♠ 授業
- ♥ 行事
- ◆ クラブ
- ♣ 進路



教諭 菊野 暁

2013年度より
コース制
導入

深度が異なる

Ⅱ類 (最難関国公立大)
中1募集時2クラス
学年進行でクラス増

Ⅰ類 (難関国公立私大)
中1募集時4クラス

中高6年間完全一貫

週6日・3学期制
1時限50分、週34時限

■先取り：中学の範囲は中2
高校の範囲は高2で終了

■中学英語：週7時間
(ネイティブIT、マンツーマン英会話)

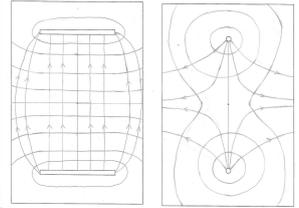
■高2数学・古典：全員必修

感覚を思考に昇華する
科学実験

中学3年間で
60テーマ
6つの実験室
20人クラス
2時間連続



観察→思考→表現

① AとBのつり合いより
鉛直方向: $T \cos \theta = mg$
水平方向: $T \sin \theta = F$
 $\div \Rightarrow \tan \theta = \frac{F}{mg}$

AとBの半径が接触したから、AとBの半径は等しくなり、 $\pm O$ を通るとなる。
クローンの法則より、 $F = k \frac{q_1 q_2}{r^2} = \frac{1}{4\pi \epsilon_0} \frac{q^2}{r^2}$

②より、 $r^2 = \frac{1}{4\pi \epsilon_0} \frac{q^2}{F}$ を代入して、 $F = \frac{1}{4\pi \epsilon_0} \frac{q^2}{r^2}$
 $\Rightarrow r = \sqrt{\frac{1}{4\pi \epsilon_0} \frac{q^2}{F}} = \frac{1}{\sqrt{4\pi \epsilon_0}} \frac{q}{\sqrt{F}}$

協働→創造→発信

高1情報クエストカップ
10年連続全国大会



自動運転技術を利用した自動運航



自動運転の技術を船にも！
自動運航船を
2025年までに実用化

全国大会発表「AIによる漁業の半自動化」

現地校の授業を

海外
ホームステイ

希望者・夏休み

高1 NZ 語学研修

3週間

中3 マレーシア

異文化体験

10日間



英検準一級を目指す

NZ名門校で

3か月ターム留学

中学3年

1月~3月



小さな試練も

全員参加
旅行行事

中3・3月 3泊4日

京都・奈良旅行

高1・3月 6泊8日

北米研修旅行



ホームステイへ

勉強もクラブも

100対100



加入率

中学 93%

高校 88% (高1・2)



「好き」が見つかる

【中学】

文化部 9
運動部 16

アイスホッケー同好会



人気スポーツでも活躍 昨年度

中学卓球部 区春・夏季大会 団体戦 **都大会第5位**

中学バドミントン部 区夏季大会 団体戦 **都ブロック大会第3位**

中学水泳部 都夏季大会 個人 **関東大会出場**

中学サッカー部 区夏季大会 **優勝!**

中学テニス部 区春季大会 ダブルス **都大会出場**



「技」を極める

中学自動車部

燃費 100.7 km/L

全国大会

5連覇達成!
しかし...



難関大学現役合格者数(人)



難関大学現役合格者数(人)

国公立66

旧帝大23

東京4 京都2

北海道10 東北4

名古屋1 大阪2

一橋6 東京工業5

止まらない伸び

ベネッセ模試(高2・1月)の偏差値



FLYING TO THE WORLD

努力 大きな目標

こんなトシコーの6年間

2021年度 入試概要

教頭 草間 雅行

2021年度 入試概要

入試方式

一般入試	約240名
帰国生入試	若干名
グローバル入試	若干名

類型

II類（最難関国公立大）	約80名（2クラス）
I類（難関国公立私大）	約160名（4クラス）

帰国生入試 出願資格

- ① 海外就学期間が1年以上
*日本の義務教育期間通算
- ② 帰国3年以内
*2021年度入学試験の出願時点
- ③ その他応相談

2021年度 一般入試概要①

募集定員 約240名
約40名×6クラス

	2月1日 午後	2月2日	2月4日	2月6日
II類	40名	20名	10名	10名
I類	80名	40名	20名	20名

2021年度 一般入試概要②

- ・出願時にII類、I類を選択
- ・II類、I類の入試は同一日程、同一問題で実施
- ・II類合格ライン
||
I類合格ライン+10~20%

Ⅱ類・Ⅰ類合格ライン

(例)

第1回入試(300点満点)

Ⅰ類合格ライン: 180点

Ⅱ類合格ライン: 198~216点

2021年度 一般入試概要③

・スライド合格システム

Ⅱ類志望 → Ⅱ類不合格でもⅠ類合格

・逆スライド合格システム

Ⅰ類志望 → Ⅱ類合格

・再チャレンジ受験システム

Ⅰ類合格資格 → Ⅱ類再チャレンジ

Ⅱ類・Ⅰ類 合否の判定方法(例)

得点	志望	Ⅱ類の合否	Ⅰ類の合否
254	Ⅱ類	○	—
216	Ⅰ類	○ 逆スライド合格	○ Ⅱ類合格ライン210
201	Ⅰ類	—	○
187	Ⅱ類	×	○ スライド合格
174	Ⅱ類	×	×
165	Ⅰ類	—	×

2021年度 一般入試概要④

<試験時間と配点>

■ 第1回(2/1午後) 2科・4科選択

社会・理科 時間合計45分 配点 各50点
 国語・算数 時間 各45分 配点 各100点
 合計 4教科 300点

■ 第2~4回 4科のみ

国語・算数 時間 各50分 配点 各100点
 社会・理科 時間 各40分 配点 各75点
 合計 4教科 350点

2月1日午後入試について

① 2科・4科の選択制

試験開始 4科 15時10分

2科 16時10分

② 2科・4科 当日変更可能

1限:社・理 2限:国 3限:算

③ 2科・4科選択に関わらず国算で判定

次に国算社理の4科で判定

2科と4科の合否判定が異なった場合

(例1)

2科Ⅰ類合格、4科Ⅱ類合格

→ Ⅱ類合格

(例2)

2科Ⅰ類合格、4科不合格

→ Ⅰ類合格

2021年度 一般入試概要⑤

- 受験料
何回受験しても25,000円
- 入学手続き締切（WEB）
2月8日（月） 12時まで
- 入学手続き時費用
5万円のみ（残りは4月）

2021年度 一般入試概要⑥

- 合否の判定法
各**科基準点なし**→合計点で判断
- 繰り上げ合格 電話にて
- 複数回受験 **優遇措置**あり→I類判定時
 - ①第3回入試、第4回入試に加点措置
 - ②繰り上げ合格を出す
- 入学前テスト 2月27日(土)実施

加点措置について

（募集要項 P.10）

第3回入試

本校の入試を3回以上受験 +3点

第4回入試

本校の入試を3回受験 +3点

本校の入試を4回以上受験 +5点

いずれもI類の合否判定のみ適用

インターネット出願について①

（募集要項 P.6）

- 窓口・郵送による出願なし
- 出願受付開始 1月10日(日)9時
※**データ入力** 1/7(木)より可能
→受験票印刷は1/10以降再度ログイン
- ※入力時 20分の間→ログアウト
- 出願受付終了（インターネット）
2月1日 午後1時
2月2・4・6日 午前7時

インターネット出願について②

（募集要項 P.6）

- メールアドレス必要（**緊急時にも使用**）
- 受験料
クレジットカード・コンビニ・ペイジー
- 写真はアップロードまたは受験票に添付
- 受験票はご自宅等で印刷し当日持参

一般入試 試験当日の注意①

<全日程共通>

- 出校前に検温→**37.5℃以上** ご遠慮を
- マスクの着用
- 遅刻は試験開始後**15分**まで
- 受験生の受験会場 → 集合した順に着席
- 当日の持ち物 **受験票・筆記用具**
※定規・コンパス・上履きは不要
※受験票忘れた場合→事務室へ

一般入試 試験当日の注意②

<第1回2/1午後入試>

- 保護者の控え室設置しない
 - 受験生は可能な限り昼食を済ませてから入校
 - 昼食を外で取ることができない受験生用に昼食会場は用意
 - 保護者の方は18時頃に校庭に集合
- ※第1回以外は保護者控え室設置

一般入試 合格発表

- インターネット発表 すべて 当日夜
 - 第1回 23時頃
 - 第2～4回 18時頃
 閲覧方法 出願確認メール・受験票に記載
- 校内掲示発表 すべて 翌日朝
 - 第1回 7時30分
 - 第2～4回 9時
- 入学手続方法

学校HP（「出願・合否・入学手続関係」）に掲載

※合格証 入学者には入学説明会（2/11）にて配付
希望者には事務室（2/15～19）にて配付

一般入試 入学手続

- 手続方法

インターネットによる入学手続
合格発表サイト→入学金決済サイト
- 手続期間

Web合格発表～2月8日（月）12時まで
- I類志望者の逆スライド合格の場合

「II類入学」or「I類入学」選択可能

決定(手続)は、2月11日(祝)の入学説明会時に2種類（II類・I類）の誓約書を配付
→2月27日（土）入学テスト時に提出

一般入試 繰り上げ合格

電話にて

2/8（月）13時～
（入学手続締め切り日）

2/11（木・祝）13時～
（入学説明会実施日）

複数回受験者を優先

特別奨学金制度

・A特別奨学生

入学金・授業料・施設設備費
維持費を給付

・B特別奨学生

A特の半額を給付

- *合格発表（インターネット）時にご通知
- *各回の合格者の上位5%以内

昨年度の特別奨学金制度結果

	第1回 A方式	第1回 B方式	第1回	第2回	第3回	第4回	グローバル
A特	1	2	13	3	1	1	1
B特	2	2	18	4	4	1	0

2021 帰国生入試

- 類型と募集定員 II類・I類 若干名
- 出願資格
海外就学期間 通算1年以上
日本へ帰国から 3年以内
その他、応相談
- 試験方式 ※2021面接を実施せず
A方式 国語型 国語・算数・英語・面接
作文型 作文・算数・英語・面接
B方式 2科 国語・算数・面接
4科 国語・算数・社会・理科・面接

新型コロナウイルス対応

- 教室の定員40名→30名
2/1午後入試 2教科型 アルマタホール予定
- 教室の換気→暖かい服装を
- 教室内の飲食→飲み物（水筒等）のみ
- 追試験の実施（12/1発表）
 - ① 対象 新型コロナウイルス感染症の罹患者と濃厚接触者のみ
 - ② 日程と科目 2/27(土)午後 国語・算数※詳細は学校ホームページにてご案内

お問い合わせ先

✉ info@tcu-jsh.ed.jp

校内個別見学会 12月15日～26日
12月1日(火) 21時よりWEB受付

ミニ説明会 1月16日(土) 10:00
12月16日(水) 21時よりWEB受付

施設見学

12名ずつご案内します

アンケートにご協力ください（玄関で回収）

2021入試出題方針

国語



1. 試験時間と配点

第1回のみ45分間

満点:100点(計300点のうち)

第2回以降は50分間

満点:100点(計350点のうち)

★長文2題で約70点

2. 出題方針と分野

- 中心に問うのは基礎的な力
- 大問は説明的文章・物語文・詩などの韻文・知識問題
- 知識問題は漢字・ことわざ等
→ 過去問の傾向を参考に

3. 解答上の注意と採点基準 ①

- 記述問題(第1回を除く)
80字程度 部分点あり
- ・ 指定字数の8割は必要
- ・ 抜き出しの場合は正確に
- ・ 文末処理にも気をつける
- ・ 誤字・脱字は減点

3. 解答上の注意と採点基準 ②

- 漢字・ひらがな・カタカナの採点

末 ↔ 未

ケ ↔ ク

シ ↔ ツ ↔ ン ↔ ソ

4. 受験までの学習の要点

- 設問をよく読む練習
- 【長文】過去問中心に多くのテーマの文章を読む → 主題・心情
- 【韻文】表現技法や設問をヒントに
- 【知識問題】過去問の類題を資料集等を活用して学習する

2021入試出題方針

算数



1. 試験時間と配点

- 試験時間
帰国生・第1回 45分
第2回以降 50分
(国語と同様)
- 問題数 すべて18問

2. 出題方針と分野

- 1番は小問集合。
全問題数の40～50%
- 2番～5番は大問
数量2題・図形2題
1つの題材をもとに2～3問

3. 解答上の注意と採点基準①

- 定規・コンパス・分度器
→必要ありません
- 計算用紙
→冊子の右側に用意
(必要ありません)

3. 解答上の注意と採点基準②

- 数字ははっきりと！
「0」と「6」、「1」と「7」
- 単位は解答用紙にあり。
※重ねて書くと、1点減点！

3. 解答上の注意と採点基準③

- 帯分数と仮分数、小数と分数→どちらでもOK。
(例： $1\frac{1}{3}$ と $\frac{4}{3}$ 、 $\frac{1}{2}$ と0.5)
ただし、約分していないと、
1点減点！

3. 解答上の注意と採点基準④

- 円周率は3.14
→小数の計算が勝負の
分かれ目！
→工夫して計算を！
(後から計算するなど)

3. 解答上の注意と採点基準⑤

- 第2～4回で1問のみ
記述の問題あり。
例：数量：途中の考え方
図形：図にかき込む
※他の問題の解答は
途中過程必要なし

3. 解答上の注意と採点基準⑤

2018	第2回	平面図形（面積の分割）	47.8%
	第3回	立体図形（体積比較）	27.2%
	第4回	立体図形（展開図）	35.8%
2019	第2回	平面図形（切り取り）	82.4%
	第3回	平面図形（回転移動）	36.7%
	第4回	数量（現象の理由）	14.4%

4. 受験までの学習の要点①

- 1問あたりの配点は全問ほぼ同じ(5~6点)
1番、2番以降の(1)が合否の分かれ目！
(すべて取ると約60%)

4. 受験までの学習の要点②

(1) 数量

- つるかめ算、速さの問題
→ 計算力、数式処理力
- 場合の数、規則の問題
→ 思考力、判断力

4. 受験までの学習の要点③

(1) 数量

- 大問の文章題は長め
→ 文章から必要な情報を読み取る読解力を身につけよう！

4. 受験までの学習の要点③

5 2019年は日本でラグビーのワールドカップが行われます。ラグビーは前半と後半でそれぞれ40分ずつ試合を行い、得点が高いチームが勝ちとなります。ラグビーの得点は、以下のようにもらえます。

- ① ボールを相手のゴールの地面に付けると「トライ」となり、5点もらえます。
- ② 「トライ」の後に必ず「ゴールキック」が行われます。成功すると2点もらえ、失敗すると点数はもらえません。ただし、「トライ」から「ゴールキック」を行うまでの時間は考えないものとします。
- ③ 試合の間に相手が反則すると「ペナルティキック」が行われます。成功すると3点もらえ、失敗すると点数はもらえません。ただし、反則から「ペナルティキック」を行うまでの時間は考えないものとします。

あとの問いに答えなさい。

4. 受験までの学習の要点③

問1 ある日の試合で、Aチームは「トライ」と「ペナルティキック」が合計15回あり、得点は77点でした。また、「ゴールキック」を成功した回数は失敗した回数より2回多く、「ペナルティキック」はすべて成功しました。Aチームは「トライ」を何回しましたか。

問2 別の日、AチームとBチームが試合を行いました。前半が終わった時に、BチームはAチームに19点負けていました。後半が始まってから、以下のように「トライ」と「ペナルティキック」がくり返されました。

Aチーム 「トライ」：開始から11分ごと 「ペナルティキック」：開始から13分ごと
Bチーム 「トライ」：開始から6分ごと 「ペナルティキック」：開始から7分ごと

- (1) Bチームの得点が、Aチームの得点を3点上回ったのは、後半が開始してから最も早くて何分後でしたか。

4. 受験までの学習の要点④

(1) 数量

■文章を素早く図に直す

例: 食塩水→面積図

相当算→線分図

※基本的な問題を何度も練習して身につけよう!

4. 受験までの学習の要点⑤

(2) 図形

■比の問題→計算力

■等積変形、空間認知能力

→思考力、判断力

(数学的な考え方)

4. 受験までの学習の要点⑥

(2) 図形

■比や割合が多い

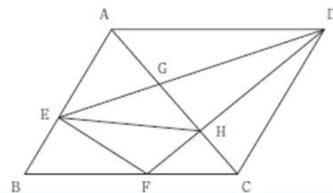
→基本的な図形を中心に数多く練習!

(例 三角形や平行四辺形
角柱、角すい)

4. 受験までの学習の要点⑥

2 下の図のような平行四辺形ABCDがあります。辺AB上に $AE:EB=2:1$ となるように点Eを、辺BC上に $BF:FC=4:3$ となるように点Fをそれぞれとります。

ACがDE、DFと交わる点をそれぞれG、Hとすると、あとの問いに答えなさい。



4. 受験までの学習の要点⑦

(2) 図形

■相似(比)の問題

→基本的な図形を見抜く

→過去問を利用して、複雑な図形でも、素早く解く練習を!

2021入試出題方針

社会



1. 試験時間と配点①

帰国生入試

第1回

45分

理科と同時

1. 試験時間と配点②

帰国生入試

配点50点

地理+歴史 約25点

歴史+公民 約25点

1. 試験時間と配点③

第1回配点50点

地理約15点

歴史約20点

公民約15点

1. 試験時間と配点④

第2回以降40分

配点:75点

地理・歴史・公民

約25点

2. 出題方針と分野①

地理

歴史

公民

3分野から出題

2. 出題方針と分野②

【地理】

雨温図

統計グラフ

2. 出題方針と分野③

【歴史】

時代の特徴
人物 出来事

2. 出題方針と分野④

【公民】

憲法 国内政治
時事問題 国際政治

3. 解答上の注意と採点基準①

漢字で答える場合
問題で指示あり

ひらがな、漢字間違い
は不正解扱い

3. 解答上の注意と採点基準②

漢字指定がない場合

ひらがな解答も可
※ただし漢字の誤字は
不正解扱い

4. 受験までの学習の要点①

3分野
かたよりのない
学習

4. 受験までの学習の要点②

日常の学習でも
「書く」ことが大切

4. 受験までの学習の要点③

過去問を解く

2021 入試出題方針

理科



1. 試験時間と配点①

第1回

45分(社会と同時)

50点

大問4題(設問数25題程度)

2. 試験時間と配点②

第2回～第4回

40分

75点

大問4題(設問数25題程度)

3. 出題方針と分野①

1 生物・2 地学

・3 化学・4 物理

バランスよく出題

4. 出題方針と分野②

・基礎的な知識

・実験データ・グラフが読み取れること

・文章から読み取れること

・数値計算

5. 解答上の注意と採点基準①

記述問題

ひらがなでの減点なし

(ただし、漢字指定の
場合は除く)

6. 具体例として

過去問題 生物分野

「花のつくり」について
「花托」と答える場面で、
「花たく・かたく」は○。
「果たく」は×。

7. 解答上の注意と採点基準②

説明問題

部分点あり

8. 具体例として

過去問題 生物分野

「胎児の呼吸」について

正解：胎児は肺ではなく、胎盤で酸素と
二酸化炭素の交換をしているから

△：栄養と酸素は母親から送られてく
るので肺は使わないから

×：胎児には酸素が必要ない
呼吸をしていない

9. 受験までの学習の要点①

4分野

かたよりのない
学習を行うこと

10. 受験までの学習の要点②

基本事項を覚え

現象が説明

できること

11.受験までの学習の要点③

用語は**正確に**
覚えること

12.受験までの学習の要点④

過去問を繰り返し
解くこと